

青ヶ島の火山活動解説資料(平成30年3月)

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報(活火山であることに留意)の予報事項に変更はありません。

活動概況

- ・噴気など表面現象の状況(図1)
手取山監視カメラ(丸山の北北西約1km)による観測では、丸山西斜面に噴気は認められません。
- ・地震や微動の発生状況(図2 -)
青ヶ島付近を震源とする火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過しています。火山性微動は観測されていません。
- ・地殻変動の状況(図2 - 、図3)
GNSS¹⁾連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

1) GNSS(Global Navigation Satellite Systems)とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



図1 青ヶ島 丸山西斜面の状況(3月11日 手取山監視カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ(http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)でも閲覧することができます。

次回の火山活動解説資料(平成30年4月分)は平成30年5月10日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000(行政界・海岸線)』『数値地図50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号:平29情使、第798号)。

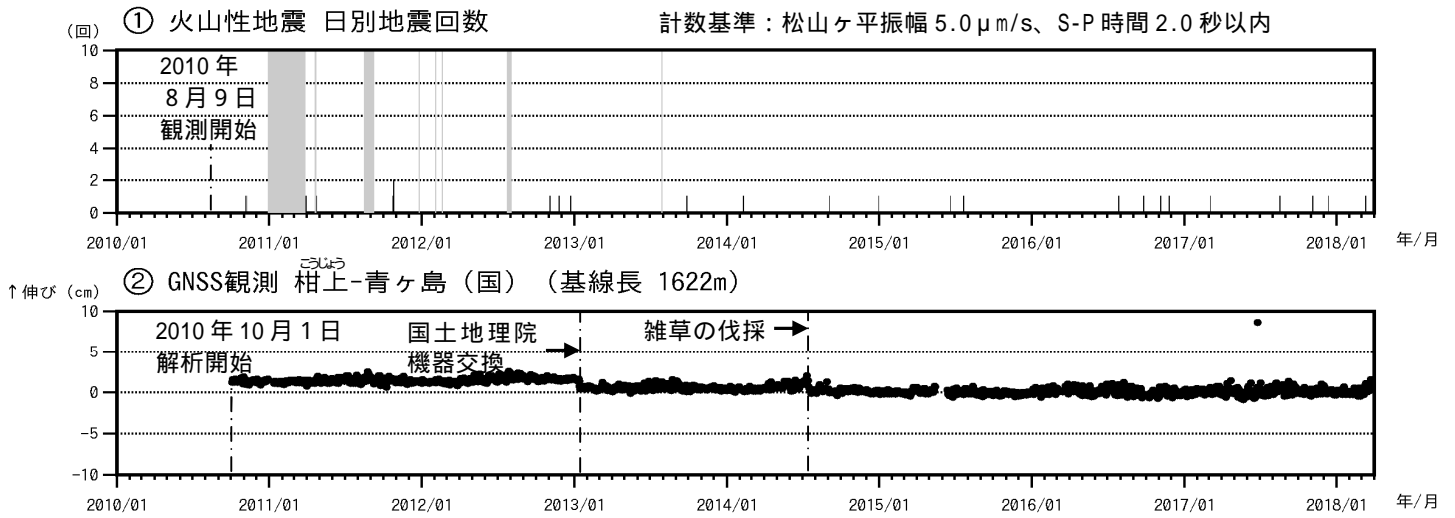
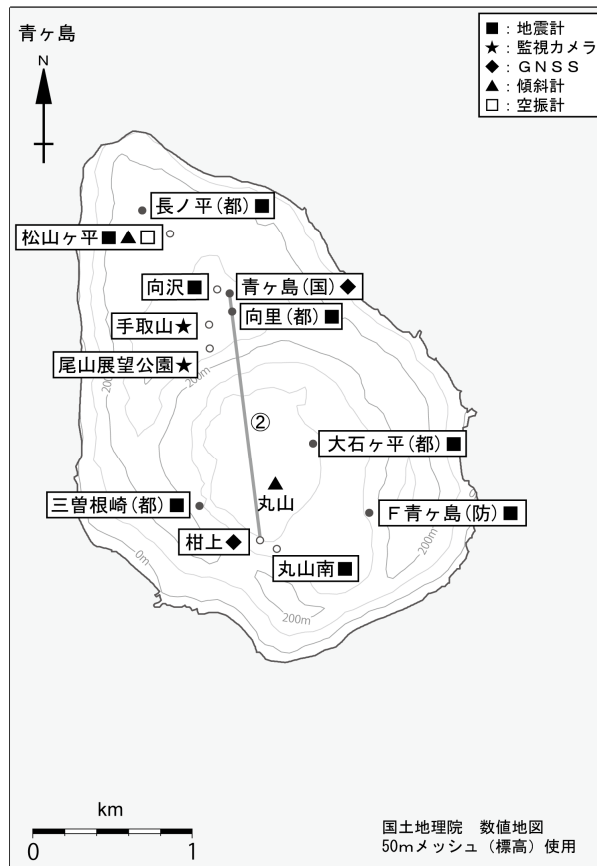


図2 青ヶ島 火山活動経過図(2010年8月9日~2018年3月31日)
 グラフの灰色部分は機器障害による欠測。
 (国): 国土地理院、図3のGNSS基線に対応。グラフの空白部分は欠測。
 2016年1月以降のデータについては、解析方法を変更しています。



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 (国): 国土地理院、(都): 東京都、(防): 防災科学技術研究所

図3 青ヶ島 観測点配置図
 GNSS基線は図2の に対応しています。